Ver.20220323

【M023】

ウイルス対策ソフト【F-Secure（エフ セキュア）】

インストール マニュアル

対象者：通学生、通信教育生、教員、職員

目的：PC にウイルス対策ソフトを入れ、安全に利用できる状態にする。

注意事項：

macOS 版は学内でしかパターン更新ができません。

定期的に学内ネットワークに接続(PC を学内に持ち込む又は VPN 接続する)して、パターン更新をする必要があります。パターン更新をしない場合、新種コンピュータウイルスを感知できません。

※本マニュアルで使用しているブラウザは「Safari」です。
他のブラウザをお使いの場合は、適宜読み替えてください。

目次

1．F-Secure をインストールする 2
2．ブラウザプラグインのインストールが必要な場合 8
3．通知設定 12
4．拡張機能がブロックされた場合 14

1．F-Secure をインストールする

（1）下記リンクにアクセスし、インストーラをダウンロードします。

https://meiseiu.sharepoint.com/:u:/r/sites/isys-installer-storage/Shared%20Documents/fsecure-macos-15.03.zip?csf=1&%3Bweb=1&%3Be=YPcAI7&isSPOFile=1

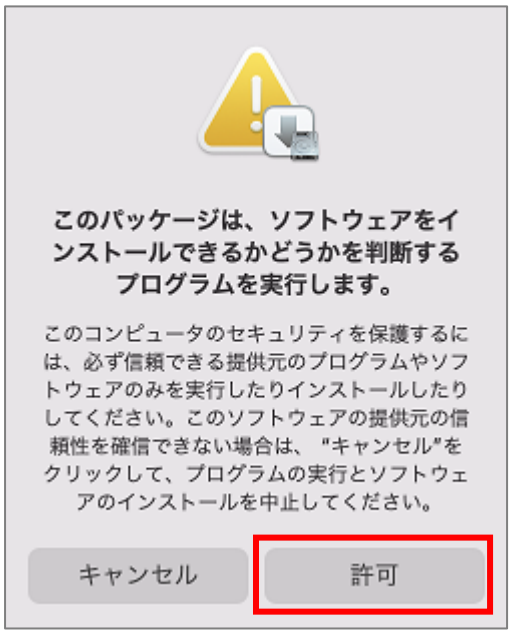
※Office365 のサインイン方法は、**IT サポートサイト**をご参照ください。

https://its.hino.meisei-u.ac.jp/cat-purpose/account/#account-sso

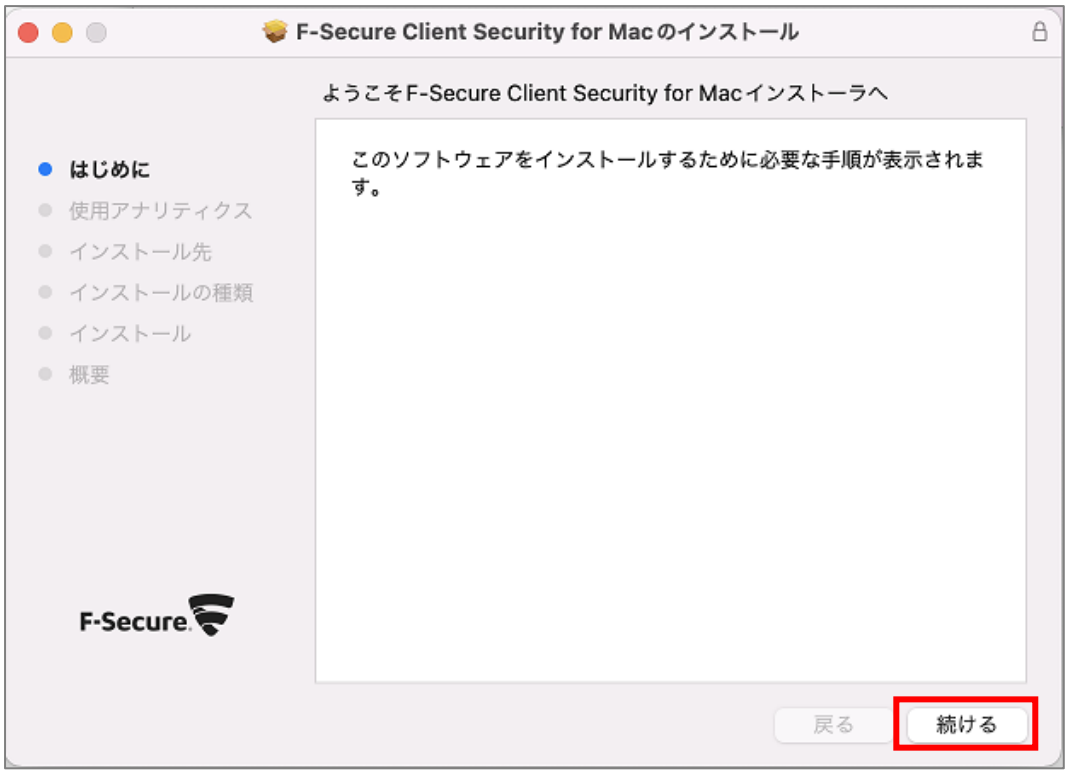
（2）続けて、インストーラを起動してください。

※インストーラが起動しない場合は、目次「4．拡張機能がブロックされた場合」をご覧ください。

（3）実行すると下記のような画面が表示されるので「**許可**」ボタンをクリックします。



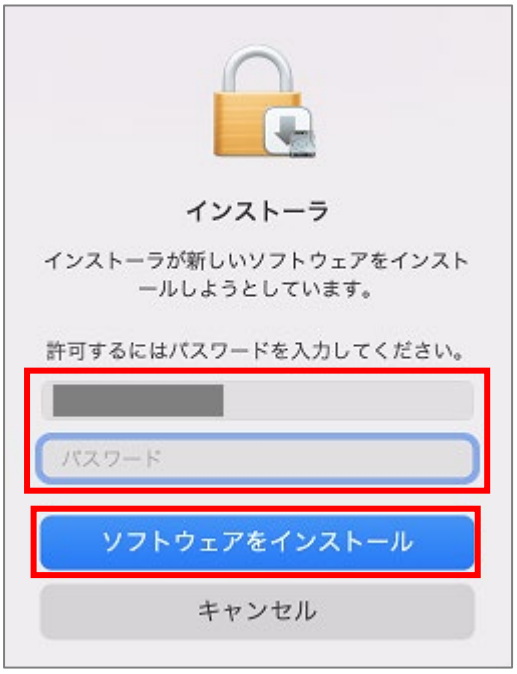
（4）目次［はじめに］画面にて、「**続ける**」ボタンをクリックします。



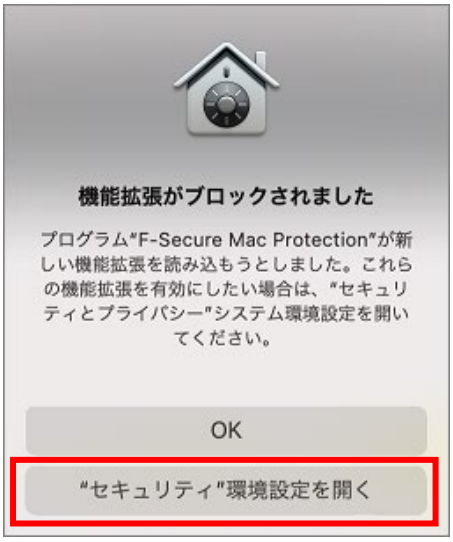
（5）目次［使用アナリティクス］画面にて、プライバシーポリシーとライセンス規約に同意された方は、「**パーソナライズされていない仕様データを F-Secure に送信して製品の改善に貢献できます**」に**チェックを入れ**、「**続ける**」ボタンをクリックします。

（6）続けて「**インストール**」ボタンをクリックします。
※インストール先の設定変更は任意です。

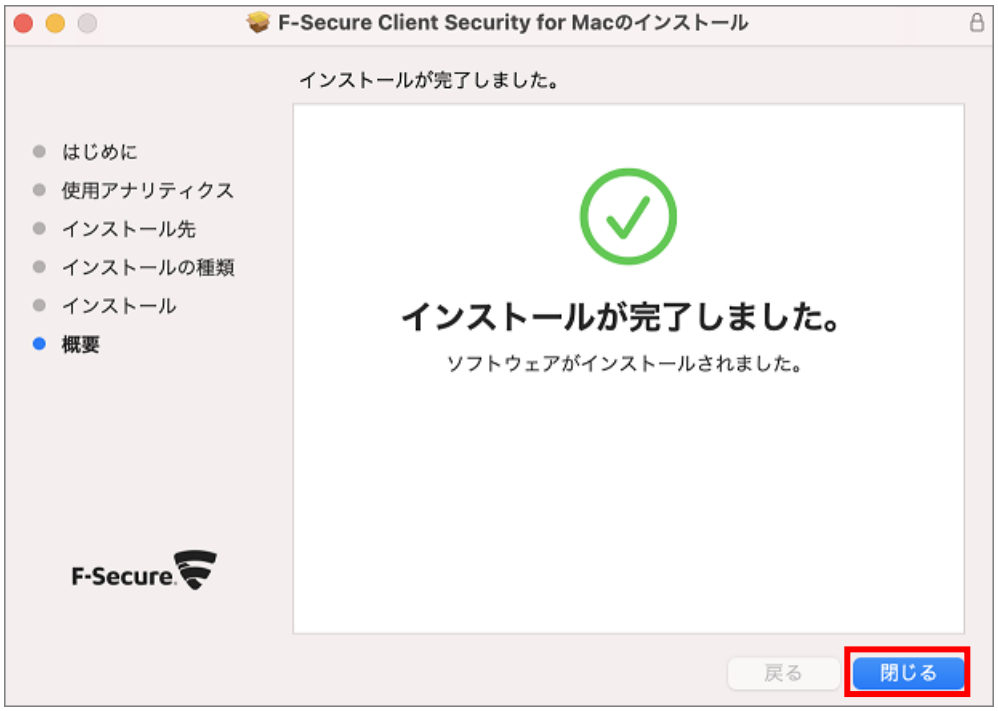
（7）下記画面にて、「**ユーザ名**」と「**パスワード**」欄にそれぞれ PC に設定している
管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、「**ソフトウェアをインストール**」ボタンをクリックします。



（8）インストール完了間近になると、下記画面が表示される場合があります。
表示された場合は、WEB ブラウザを保護するための拡張機能をインストールする必要がありますので、目次「4．拡張機能がブロックされた場合」を参照してください。



（9）「**インストールが完了しました。**」と表示されたら「**閉じる**」ボタンをクリックします。

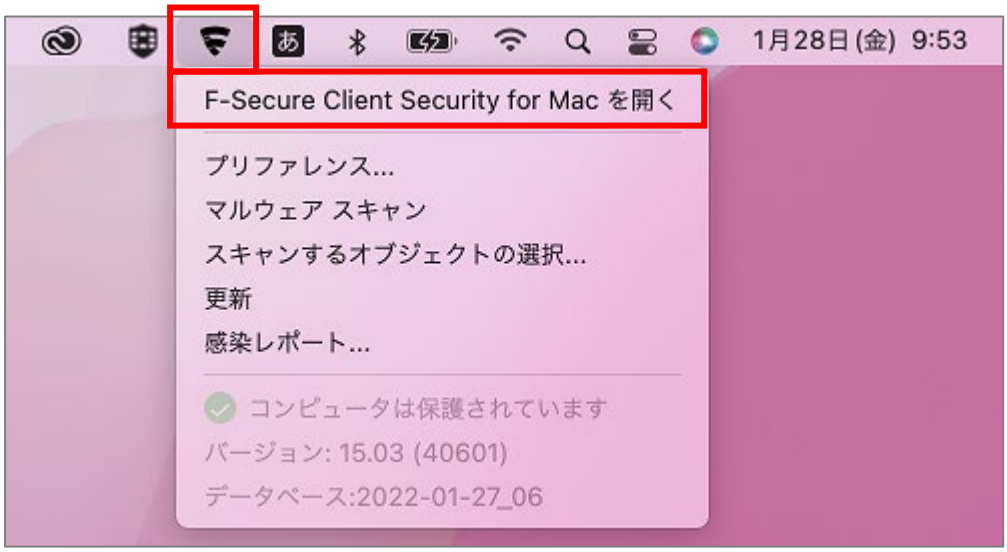


（10）画面右上に下記のようなダイアログが表示されたら「**許可**」をクリックします。

（11）インストールが進んでいくと、F-Secure の画面が自動的に開きます。
また、最新のウイルス定義ファイルを F-Secure が順を追って自動でダウンロードし適用していきますので、ネットワークに接続したまま、 アイコンが になるまでしばらくそのままでお待ちください。
PC の再起動を促された場合は、それに従ってください。
（完了まである程度の時間を要しますので、ぜひ別作業をしながら気長にご対応ください。）

（12）最終的に、F-Secure のステータス表示が「**コンピュータは保護されています**」と表示され、**全ての項目に緑色のチェックアイコンが付いていたら**、作業は完了です。
お疲れ様でした。

※通常時、上記画面の開き方



2．ブラウザプラグインのインストールが必要な場合

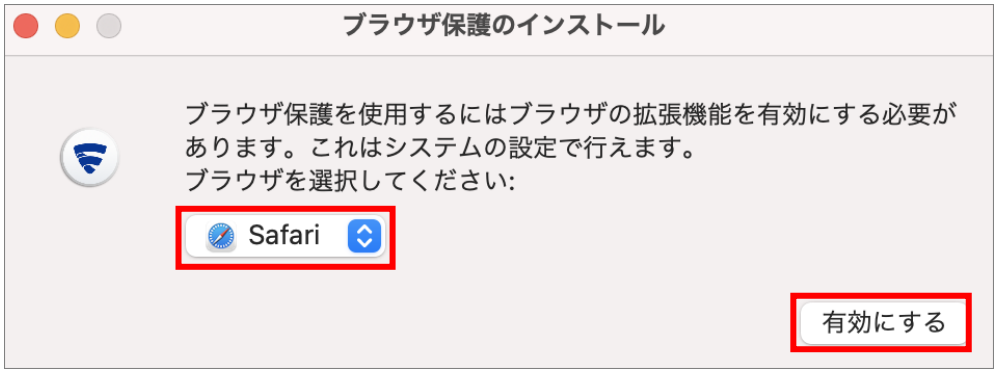
WEB ブラウザを保護するための拡張機能をインストールする必要がある場合がありますので、
次の手順に沿って F-Secure のソフトウェアを許可してください。

表示されない方は、当手順はスキップしてください。

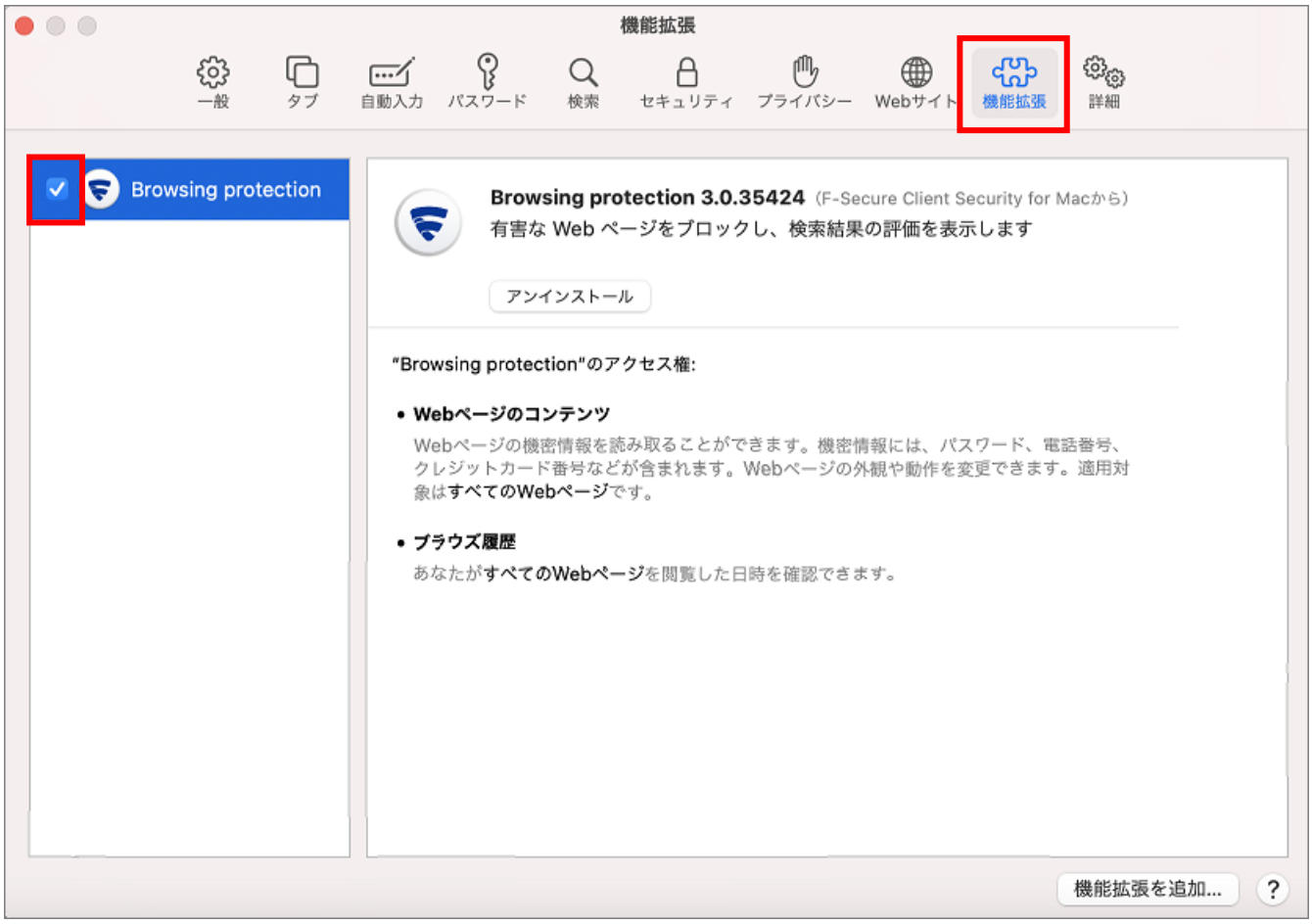
（1）「**“セキュリティ”環境設定を開く**」ボタンをクリックします。

（2）「**セキュア ブラウジング**」タブをクリックし、「**ブラウザ プラグインをインストールする**」ボタンをクリックします。

（3）「**選択肢にあるブラウザ（マニュアル上では Safari）**」を選択し、「**有効にする**」ボタンをクリックします。（複数のブラウザが表示される場合は、ブラウザを一つ選択→拡張機能をインストールする、を繰り返してください。）

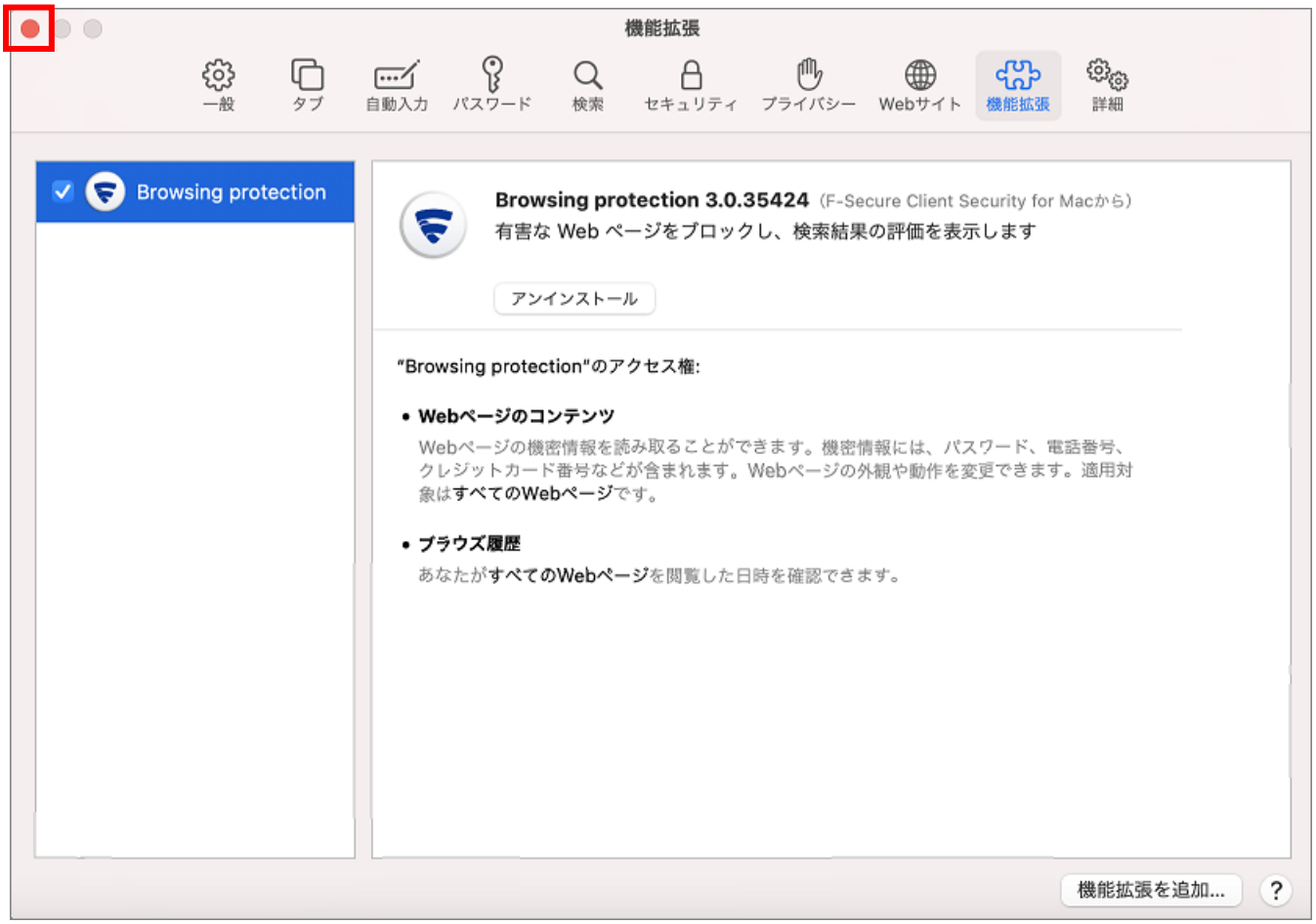


（4）［機能拡張］画面で「**Browsing protection**」のチェックボックスに**チェックを入れ**ます。



（5）下記画面が表示されるので「オンにする」ボタンをクリックします。

（6）［機能拡張］画面を「×」ボタンで閉じ、WEB ブラウザを再起動してください。



以上で、拡張機能の設定は完了です。

3．通知設定

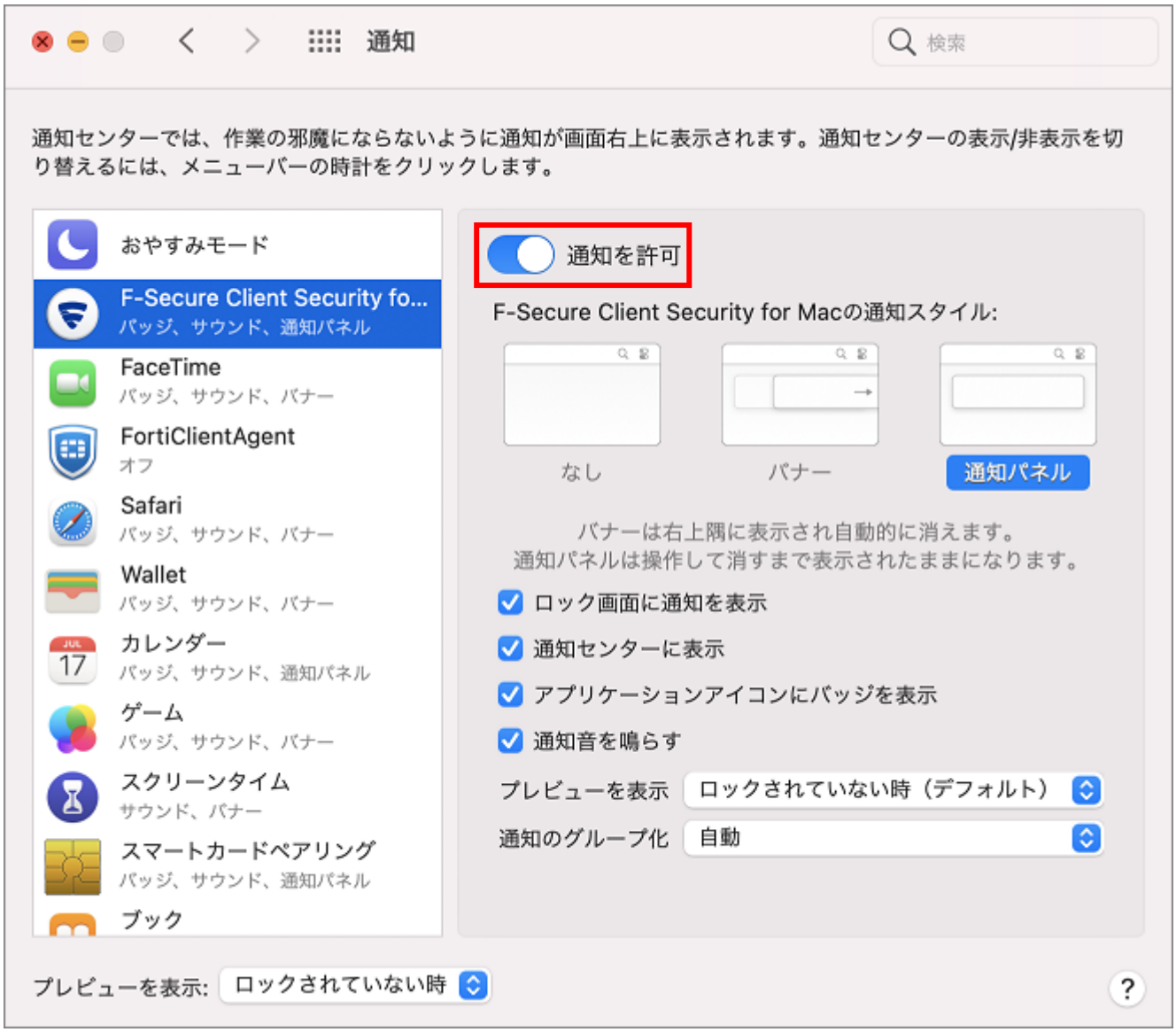
下記（1）のようなメッセージが表示されている場合は、次の手順を実施してください。
※目次「1．F-Secure をインストールする」の手順（10）で「許可」していないと表示されます。

表示されない方は、当手順はスキップしてください。

（1）「**F-Secure Client Security for Mac からの通知を許可**」をクリックします。

（2）下記ポップアップが表示されたら「**システム設定を開く**」ボタンをクリックします。

（3）「**通知を許可**」のバーを右にスライドして **ON（青色）**にします。



以上で、通知設定は完了です。

4．拡張機能がブロックされた場合

（1）画面左上の「**アップルマーク**」→「**システム環境設定**」をクリックします。

（2）「**セキュリティとプライバシー**」をクリックします。

（3）設定画面がロックされている場合は「**変更するにはカギをクリックします。**」をクリックします。
ロックされていない場合は、手順（5）へスキップしてください。

（4）下記画面にて、「**ユーザ名**」と「**パスワード**」欄にそれぞれ PC に設定している
管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、「**ロックを解除**」ボタンをクリックします。

（5）「**一般**」タブの「アプリケーション“**F-Secure Client Security for Mac”のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました。**」欄の右側にある「**許可**」ボタンをクリックします。

（6）［セキュリティとプライバシー］の画面を閉じて、作業を開始してください。